

家畜生産・衛生情報

高病原性鳥インフルエンザウイルスの侵入を防ぐため、最大限の警戒をお願いします！

今冬の渡り鳥の飛来シーズンに入り、国内において、野鳥から高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)ウイルス(H5N8亜型)が検出されています。さらに、欧州においても、ドイツ、オランダ、英国の家きん飼養農場でHPAI(H5N8亜型)の発生が続けて確認されています。

平成 22 年(2010 年)に全国的にHPAI が流行した時に比べ、現在の状況は、日本全国のどこの家きん飼養農場においてHPAI が発生してもおかしくない状況です。

既に、国内にウイルスが侵入していることから、これまで以上に緊張感を持って、引き続き、

飼養衛生管理基準の徹底や

異状家きんの早期発見・通報をお願いします。



国内の野鳥における発生状況(平成 26 年 12 月 8 日現在)

都道府県	市町村	鳥(検体)の種類	回収(採取)日	確定検査	監視重点区域指定
島根県	安来市	渡り鳥糞便	H26. 11. 3	H26. 11. 13 陽性 (H5N8 亜型)	H26. 11. 13
千葉県	長柄町	カモ類糞便	H26. 11. 18	H26. 11. 22 陽性 (H5N8 亜型)	H26. 11. 20
鳥取県	鳥取市	カモ類糞便	H26. 11. 18	H26. 11. 27 陽性 (H5N8 亜型)	H26. 11. 27
鹿児島県	出水市	マナヅル	H26. 11. 23	H26. 11. 29 陽性 (H5N8 亜型)	H26. 11. 27
鹿児島県	出水市	環境試料 (ねぐらの水)	H26. 12. 1	H26. 12. 6 陽性 (H5N8 亜型)	H26. 12. 5

HPAI 対策

- ★ 家きんの健康観察をこまめに行い、異状の早期発見に努めましょう。
- ★ 飼養衛生管理基準を遵守し、病気の侵入を防ぎましょう。
- ★ 野鳥等の侵入防止のため、鶏舎には2cm 角以下の網目の防鳥ネットを設置し間隙を塞ぎましょう。また、破損が見つかったら、直ちに補修しましょう。
- ★ 農場入口では車両、靴、持込む物等の消毒を徹底し、畜舎内外の消毒を行いましょう。
- ★ 外部からの人や車をなるべく農場に入れないようにしましょう。やむを得ず入れる場合は、海外への渡航歴や他農場を訪問していないかどうか確認しましょう。
- ★ 従業員の方も含めて、鳥インフルエンザが発生している国(中国、韓国、東南アジアなど)への渡航は控えましょう。



家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		